



諏訪市多職種連携研修



できるだけ口から食べることを尊重しながら、誤嚥性肺炎のリスクを減らす為、諏訪赤十字病院では現在どのような退院準備を行っているのでしょうか。また、地域で受け入れるにあたり、どのような課題を抱えているのでしょうか。

一時的に完全側臥位が必要となるケースや、多様な体位で退院するケースの現状をお伝えするとともに、施設等での有効な体位保持の工夫や諏訪赤十字病院への相談方法などを確認します。その方にとって適切な食事摂取方法について情報の共有を図り、どのような連携がとれるのか考えていきたいと思ひます。

日時

11月27日(金) 18:00~19:30

テーマ

地域で取り組む摂食嚥下障害 ～ 食事の姿勢について～

講師

諏訪赤十字病院

おおしま ふみこ

リハビリテーション科 部長 巨島 文子 先生

言語聴覚療法士 百瀬 将晃 先生



参加対象

医療機関・介護関連の施設・事業所勤務の方

申し込み方法

- ・申し込みはeメール(所属事業所・職種・氏名を入力)にてお願いします
- ・研修に参加するにはメールアドレスの登録が必要となります
- ・事業所または個人のカメラ付きパソコンでの参加をお願いします
(スマートフォンでの参加はご遠慮ください)

申込み先

ライフドアすわ

e-mail : info@lifedoor-suwa.jp

湖岸通り5-12-5 諏訪市医師会館1F TEL:78-0477 FAX:78-0478
ホームページ <http://www.lifedoor-suwa.jp/>

締切

令和2年11月20日(金)

申し込みをされた方には、11月25日10時までに研修の
参加方法のメールを送らせていただきます

(メールが届かない場合はライフドアすわまでご連絡ください)



主催

諏訪市地域医療・介護連携推進センター ライフドアすわ
諏訪赤十字病院 退院調整部門

